



東ヘルシンキ音楽学校 演奏会



6月6日(金)、フィンランドから東ヘルシンキ音楽学校の学生による演奏会がありました。前日は、吹奏楽部員で校舎4階の音楽室から打楽器などを体育館まで運び、セッティングしました。さすが吹奏楽部員、てきぱきと作業します。しかし、大量の大型楽器を運ぶのは大変です。放送によるお手伝いの呼びかけに、放課後にもかかわらず多くの生徒がかけつけてくれました。おかげで早く準備

できました。ありがとうございます。

当日は、保護者の方も予想以上に来てくださいました。また、須田保育所のかわいらしい幼児たちも来て中学生と一緒に演奏をききました。フィンランドの曲を聞くことは少なく貴重な体験となったはずです。演奏会の途中では、たくさんの楽器も紹介してくれました。

最後は、思いがけずお土産をいただきました。フィンランドの世界的なキャラクターであるムーミンのマグカップと、ストラップ付のメダルです。これらは両方とも校長室に飾っておきます。

ストラップには、**「Musiikki Kuuluu Kaikille」** とフィンランド語で書かれてありました。調べてみると**「音楽はみんなのもの」** という意味でした。

今回、時間の関係で実現しませんでした。日本の中学生が学校で行っている掃除に興味があり、見学したいとのことでした。

海外では、生徒が学校の掃除をする姿が珍しいようです。

わずかな時間でしたが、遠いフィンランドの学生さんたちと交流できました。

